

下水道展'19横浜における国土交通省関係企画

企画名	開催場所	開催日時	概要
第20回下水道における新たなPPP/PFI事業の促進に向けた検討会	会議センター 502ルーム	8月6日(火) 14:00～17:00	下水道事業における官民連携(PPP/PFI)の導入に向けた方策やノウハウを共有するため、先進的な取り組みを実施、あるいは導入を検討している地方公共団体からの事例紹介と意見交換を実施する。
B-DASHガイドライン説明会 ※B-DASHプロジェクト(Breakthrough by Dynamic Approach in Sewage High Technology Project) : 国が主体となって、実規模レベルの施設を設置して技術的な検証を行い、技術性能及び技術導入の手順等を明示したガイドラインを作成して革新的技術の全国展開を図っていくことを目的とした事業(下水道革新的技術実証事業)。	会議センター 502ルーム	8月7日(水) 13:00～16:00	今年度公表予定の「最終沈殿池の処理能力向上技術」など4技術のガイドラインについて説明する。 また、B-DASH 実証技術を採用した導入事例として、大阪府池田市で実施した「焼却排熱発電技術」及び熊本市で建設を進めている「鋼板製消化槽」について、実証効果や導入検討経緯等を紹介する。
下水道経営を考えるシンポジウム ～下水道を魅力あふれる地域の拠点として再生～	会議センター 503ルーム	8月7日(水) 13:30～16:00	基調講演にて、国土交通省から、下水道施設を魅力あふれる地域の拠点として再生する「下水道リノベーション」を紹介する。さらに、「下水道が有する資源・エネルギーポテンシャルの活用」をテーマに、先進的に取り組んでおられる自治体に参加いただきながら、事例発表及びパネルディスカッションを実施する。
第1回AWaP 運営委員会 ※AWaP(Asia Wastewater management Partnership: アジア汚水管理パートナーシップ)	会議センター 502ルーム	8月8日(木) 9:15～10:45	AWaPでは、汚水管理の意識向上を図り、汚水管理の進捗状況整理、具体的なプロジェクトの実施などに取組む。 運営委員会は、日本を含むアジア6カ国が参加し、今後のAWaPの活動計画や汚水管理のモニタリング方法等について議論し、方針を決定する。
市民科学シンポジウム ～地域の未来のための協働～	会議センター 502ルーム	8月8日(木) 13:00～14:00	下水道の市民科学では、地域の活動団体と行政が協働し、科学的な観点から下水道に関する調査データ等を収集・解析等を行うことにより、下水道の見える化やよりよい地域づくりを推進する。本シンポジウムは、先行事例の自治体や活動団体の取り組みを紹介し、ノウハウや経験を共有するとともに、市民科学による地域の課題解決について討論を行う。

参加申込は下水道展公式サイトにて受け付けています。
<http://www.gesuidouten.jp/>

※「第20回下水道における新たなPPP/PFI事業の促進に向けた検討会」及び「AWaP運営委員会」は、下水道展'19横浜の企画には含まれないが、下水道展に併せて開催。